

設計部門

受賞作品：キトラ古墳周辺地区のランドスケープ設計

対象施設：国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区

所在地：奈良県高市郡明日香村

受賞団体：株式会社プレック研究所、株式会社修成建設コンサルタント

国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区のランドスケープ設計である。

歴史的文化遺産と自然的人文的環境が一体となった飛鳥地域の歴史的風土が本公園の基調をなす景観である。この歴史的風土を読み解き、周辺の農地・集落・山並み等と一体化した公園内外のエッジレスな景観形成に配慮した設計がなされていることが評価された。



材料・工法・施設部門

受賞作品：飯森山公園 冒険広場遊具再整備

対象施設：飯森山公園

所在地：山形県酒田市

受賞団体：株式会社アンス

酒田市飯森山公園冒険広場における複合遊具とローラー滑り台等の遊具群再整備のコンセプトの立案・デザイン・設計および施工である。計画テーマを「飯森山の伝承と里山の動植物との共生」、遊具のデザインコンセプトを「祈りのお山と彩の里山」、デザインモチーフを「飯森山の名の由来」とし、緑に囲まれた冒険広場に鮮やかな「彩り」の遊具群を配し、色彩心理的に子どもたちの心を楽しく、元気にする配色を行い、おとぎ話のような独自の世界を構築した取り組みが評価された。



管理運営部門

受賞作品：都筑区緑道再整備ガイドラインの策定
対象施設：ゆうばえのみち ほか区内の緑道・公園
所在地：神奈川県横浜市
受賞団体：横浜市都筑区、株式会社景デザイン研究所

整備後30年が経過した港北ニュータウンの緑道は、利用ニーズの多様化や経年の劣化等の課題から、どのように次世代に継承していくかが課題となっていた。そこで、行政と市民・利用者がグリーンマトリックスシステムの理念を活かしつつ現在の社会情勢と調和した再整備を行うため、市民・利用者との対話を通じ再整備手法をガイドラインとしてまとめたこと、それにより緑道のありべき姿について議論することで、街の魅力を高めることが可能になったことが評価された。



特定テーマ部門（多様な主体の新たな参画・協働や公民連携の取組み）

受賞作品：宮塚公園・都市戦略と公園リノベーション
対象施設：宮塚公園
所在地：兵庫県芦屋市
受賞団体：株式会社ヘッズ 大阪本社、芦屋市公園緑地課、
兵庫県立大学自然・環境科学研究所 赤澤宏樹、
兵庫県立人と自然の博物館 福本優

まちに対して閉鎖的であるという課題を抱えていた宮塚公園を、リ・デザインし、自治会、子育て世代、周辺店舗事業者などの人と人を繋ぎ、地域の多様な活動を公園に誘い出し、プログラムを試行して成功体験を共有すること、そしてその試行と意見交換を繰り返すことで、プログラムを継続的に生み出す主体・仕組みを育んだこと、「まちの魅力・住みやすさの認知度向上を図る」という芦屋市の都市戦略を具現化したことが評価された。

